

モデルコア高専5		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	English Communication 2
科目基礎情報					
科目番号	0020	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教育	対象学年	1		
開設期	後期	週時間数	4		
教科書/教材	COMET English Communication I (数研出版)				
担当教員					
到達目標					
<p>Reading 簡単な英語で書かれた身近な事柄についての比較的短い文章を読み、理解し、日本語で要旨を述べることができる。教科書の英文であれば、練習を繰り返せば、間違わずに読むことができる。</p> <p>Listening 英語で伝えられた、日常的に使われる程度の指示や質問の内容を理解し、それを受けて何らかの行動や応答に移すことができる。</p> <p>Writing 基本的な構文や単語を利用して、自分や身の回りのことについてまとまりのある英文を書ける。</p> <p>Speaking 決まったフレーズや例文を頼りに、自分や身の回りのことについて簡単な会話を行ったり、発表ができる。</p>					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	教科書を見て正しく区切りをつけながら音読ができる。	教科書の基本的な音読ができる。	教科書に出てくる単語を十分に音読することができない。		
評価項目2	CDなどの音声教材を聞きとり、内容把握ができる。	CDなどの音声教材を聞き取り、おおまかな内容把握ができる。	CDなどの音声教材を十分聞き取ることができない。		
評価項目3	自分自身や身の回りのことについて正しく書いたり、話したりすることができる。	自分自身や身の回りのことについて内容を相手に伝えることができる。	自分自身や身の回りのことについて、書いたり話したりすることが十分にできない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	<ol style="list-style-type: none"> 各レッスンの扉の写真を見ながら、本文の内容について簡単なやり取りをする。 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 本文の音声を聞き、音読練習を様々な音読練習を行なう。 本文の内容を理解し、設問に日本語で答える。 本文理解の助けとなる文法事項や代名詞を確認しながら、要点を確認する。 課末の表現や格言を利用して、表現活動を行なう。 				
授業の進め方・方法	<ol style="list-style-type: none"> 英語を読んだり聞いたりして、自分の考えや感想を発言しようとしたり、聴こうとしている。 本文を読んで感想を発表したり、しっかり聴こうとしている。 発音と文のリズムに注意して英文を淀みなく読むことができる。 本文の内容を簡潔にまとめたり、それについての自分の意見を簡単に話したり、書いたりできる。 各課で扱われる文法や表現を用いて簡単な文章を作ったり、やり取りができる。 本文中の代名詞が指す内容について理解できる。 本文の内容について理解できる。 始めて聞く英文のポイントを聞き取ることができる。 各課で扱われる文法事項の用法を理解している。 日常生活で有用な表現等に知っている。 英語を通して各国の文化とその背景を理解している。 				
注意点					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Lesson 6 Living as a Carpenter	人物や仕事に関する文を読解することができる。	
		2週	Lesson 6 Living as a Carpenter	受け身について理解し、活用することができる。	
		3週	Activity 2, Let's Try Riddles Speak Aloud 2 Phrase Reading	4技能の総合的な演習を行う。	
		4週	Lesson 7 Flying Wheelchairs	福祉や仕事に関する文を読解することができる。	
		5週	Lesson 7 Flying Wheelchairs Activity 3	現在完了(継続・経験・完了)について理解し、活用することができる。 Activity 3フリーマーケットで買い物	
		6週	Lesson 8 Convenience Stores: the Keys to Their Success	生活や社会に関する文を読解することができる。	
		7週	Lesson 8 Convenience Stores: the Keys to Their Success Activity 4	現在分詞・過去分詞(形容詞用法)について理解し、かつようできる。	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	試験返却・解答		
		10週	Lesson 9 Tricks on Your Eyes	化学に関する文を読解することができる。	
		11週	Lesson 9 Tricks on Your Eyes	比較(比較級・最上級)を理解し、活用することができる。	
		12週	Lesson 10 Ando Momofuku: the Father of Instant Noodles	人物や仕事に関するより高度な文を読解することができる。	
		13週	Lesson 10 Ando Momofuku: the Father of Instant Noodles	関係代名詞、関係副詞を理解し、活用することができる。	
		14週	Reading Hachiko	動物や愛情に関する物語を読み取ることができる。	
		15週	期末試験		
		16週	試験返却・解答		

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	0	10	20	0	100
基礎的能力	60	10	0	10	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0